

進学 Now!

石橋高校
進路指導部
保護者版 7月

0. はじめに

慌ただしく時間が過ぎ、いつの間にか夏になって参りましたが、保護者の皆様、お変わりございませんか？本校では、6月から通常登校が可能となり、2ヶ月が過ぎようとしております。

どの学年の生徒も、徐々にクラスの仲間との親睦を深め、普通の高校生活を取り戻してきております。先日は延期されておりました「校内球技大会」が実施され、仲間と共に楽しく青春の汗を流す時間を共有できました。高校生らしい本当に良い表情を見せてくれました。

昨今、首都圏を中心にコロナ感染が拡大しているようなニュースも報道されており、心配は尽きませんが、十分に感染予防に努め、生徒達の大切な日常を支援していきたいと思っております。保護者の皆様におかれましても、特段のご配慮をお願い申し上げます。

1 これからの過ごし方

各学年とも1学期が終了し、一段落というところで、ホッとした気持ちになる時期だと思えますが、今年は、夏休みの期間が非常に短く、あっという間に2学期を迎えますので、夏休みの学習やご家族の計画等にも影響が出るかと思えます。しかし、毎日の積み重ねと努力が結果につながることも確かです。短い夏休みですが、健康に留意しながらも計画的に過ごして欲しいと願っております。

また、各学年とも8月上旬に保護者面談が予定されていますので、学校での様子や今後の高校生活について、情報を集めていただきたいと思います。ご多忙中のところ申し訳ございませんが、ご協力をお願いいたします。

また、全学年共通で、長期休業中には「志望理由書」を作成してもらうことになっております。ご家族で過ごす時間を作っていただき、将来についてじっくりと話し合っただけで欲しいと思っております。2学期はじめに提出することになっておりますので、ご家族で十分にご検討ください。

2 3年生の夏休み

早いもので、2020年も7ヶ月が過ぎ、残すところあと5ヶ月となりました。5月に校内模試、6月7月と2度の校外模試を受け、少しずつ受験生としての自覚が生まれてきたのではないのでしょうか。本校生は、ここからが本気のスタート（本領発揮）のシーズンです。これまでの結果に一喜一憂せず、しっかり前を向いて努力して欲しいと思えます。6月の学年部会の席でも申し上げましたが、外部からの余計な情報に左右されず、しっかりと「自分」を持って学習計画を進めて欲しいと思えます。今後の模擬試験の予定は、以下の通りです。

8月	全統マーク模試（7／31、8／1）
9月	校内模試（9／3・4） 進研マーク模試（9／11・12） 2学期中間試験（10／6・7・8）
10月	進研記述模試（10／9・10） 全統記述模試（10／16・17） 全統マーク模試（10／23・24）
11月	校内模試（11／4・5）

*この間に各種、オープン模試などが行われます。
(各自で申し込み、受験)

健康管理が最優先ですが、受験日程に追われる毎日にならないよう、自己管理ができることを目標に、落ち着いて最後まで頑張っただけで欲しいと思えます。石高生の持つ底力は、毎年感心させら

れます、本当にすごい力を発揮します。あきらめずに粘り強く、努力を続けて欲しいと思えます。

今年は少子化の影響から、「受験生が減少する年」とも言われており、**最後の最後までチャンスがあります**。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

3 2年生の夏休み

「夢・描写プログラム」の段階に入りました。これは、1年次の「夢・創造プログラム」を引き継ぎ、実際に夢を現実にしていく（絵を描いていく）学年になったことを示しています。

本来ならば、大学のオープンキャンパスや研究機関を訪問し、自分の将来の夢を実現するための探究活動を本格的にスタートする時期なのですが、今年は「コロナウイルス」の影響により、思うように訪問活動ができなくなっております。

そこで、今年はネット環境を活用した「オンライン学習（研究）」が必要になってきております。現在のところ、各大学ではバーチャルオープンキャンパスやオンライン大学体験などの「疑似体験」プログラムが用意され始めており、事前の申し込みを要求しているケースも散見されます。個人の責任でネット環境を活用してもらうことになるため、個人情報などの情報管理等に十分に注意しながら、研究を進めてもらいたいと思えます。

また、夏休み期間が非常に短くなっておりますが、前述の通り「志望理由書」の作成が宿題となっております。是非ともご家族で話し合う時間を持っていただき、将来について話し合いを進めていただきますよう、お願い申し上げます。

3年生からは、国公立大学コース、私立大学コースを各自の進路志望に合わせて選択し、本格的な準備に入って参ります。**しっかりと心構えと将来設計**が求められますので、この夏を有意義に過ごしてもらいたいと思えます。保護者の皆様のご協力をお願い申し上げます。

4 1年生の夏休み

6月から、待ちに待った高校生の生活に入り、ようやく高校生らしい生活に馴染んできたことと思えます。先日は、初めての定期テスト、そして校外模擬テスト（進研模試）を受験し、高校生の学習について、「自信を付けたり」「困惑したり」と精神的にも初めての出来事に接し、これからの取り組みを再考したり、部活動との両立を考えたりしている時期だと思えます。

1年生にとって大切なことは、高校生としての日常生活を確立し、計画的に予習・復習ができたり、部活動に積極的に参加できる自己管理能力を身につけることであると言われます。

本校では1年生全員に「石高生手帳」を持たせており、スケジュール管理や面談結果などを各自が記入し、計画的に自己管理できるように指導しております。保護者の皆様からお子様の様子を見ながらアドバイスをさせていただきますようお願いいたします。

また、土曜課外も継続して行われていたため、精神的にも体力的にも疲れてきている頃だと思えますので、健康管理にも十分ご配慮いただきたいと思います。

成績が出ますと、順位が気になると思いますが、この時期の成績は「困り状態」であり、順位も大幅に入れ替わる段階です。表面的な数字に一喜一憂せず、やるべき事にしっかり取り組んで実力を付けていくという姿勢で、毎日を過ごしてもらいたいと思えます。保護者の皆様からも、是非励ましていただきますようお願い申し上げます。

5 高校生のこの時期

毎年申し上げておりますが、高校生の15歳から18歳の時期は、一度しかない大切な時間です。勉強も大切ですが、この時期しかない「青春の日々」を充実した時間として過ごしてもらいたいと願っております。

本校生は、90%以上の生徒が3年生の最後の大会まで部活動に参加し、学校行事にも積極的に参加しております。そしてほぼ全員が大学進学を目指して最後まで努力し、本県屈指の進学率を維持しております。これからの時間を「掛け替えのない」時間として過ごし、生徒達の人生にとって「輝く時間」となってくれることを心から願い、応援しております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。また、ご不明な点等については、遠慮無くご相談ください。

進路指導部